

## 国や地域との協調

### 行動憲章

**沖電気グループは、事業を行う国や地域の文化・慣習を尊重し、地域社会と良好な関係を作り上げ、ともに発展していくよう努めます。**

### あるべき姿

事業所が所属する地域社会の一員として近隣住民とのコミュニケーションに努め、良好な関係をつくり上げ、ともに発展していくよう努めます。とくに海外においては日本と異なる価値観、考え方が存在するという認識のもと、企業活動がその国・地域の発展に貢献するよう、現地法令を遵守し、歴史、文化、慣習を尊重した企業活動を行います。

## 地域社会とのコミュニケーション

### 「おきの郷スポーツ施設」を開設

宮崎沖電気(株)は2004年7月、宮崎県清武町の同社敷地内に地域開放型スポーツ施設「おきの郷スポーツ施設」をオープンしました。これは、既存の社員向け福利厚生施設に、天然芝のサッカー場、全天候型テニスコート、野球場を加えた施設で、小中学生のスポーツ交流、町民の皆様の健康増進など、スポーツ振興と地域コミュニティのふれあいの場として広く地域の方にご利用いただいています。



おきの郷スポーツ施設

### 沖電気陸上競技部による地元とのスポーツ交流

沖電気陸上競技部は、1986年に「沖電気宮崎陸上部」として発足、2001年12月に現名称に改名しました。沖電気グループや活動拠点である宮崎県の皆様による後援会をはじめ、多くの方々に声援をいただいて活動し、全日本実業団駅伝大会での過去3度の全国制覇など、多くの実績をあげています。

こうした支援に感謝し、応えるために、地元清武町の小中学生を対象とした陸上教室を



沖電気陸上競技部による陸上教室



清武町主催の駅伝大会

開催しているほか、町内駅伝大会などにも参加し、地域の皆様との交流を深めています。

陸上教室では、毎回100名を超える小中学生に、谷口浩美監督以下スタッフや選手がストレッチなどの基礎レッスンを行うなど、スポーツ指導を通じた青少年の育成に努めています。

### 各地で清掃活動を実施

沖電気グループの全国各拠点では、地域の清掃活動に積極的に参加しています。

たとえば、静岡県沼津市にある沖電気沼津地区では、2004年7月に地元自治会が主催する片浜海岸清掃ボランティアに参加しました。沖電気グループ6社の社員および家族57名が、浜辺に打ち上げられたゴミを缶・ビン・プラスチック・可燃物に分けて収集しました。



片浜海岸の清掃ボランティア

### 「八王子いちよう祭り」でチャリティバザーを実施

東京都八王子市の沖電気八王子地区に所属する沖電気グループ社員は、地元で毎年開催される「八王子いちよう祭り」にボランティアとして参加しています。社員が物品を持ち寄ってチャリティバザーを実施し、地元の皆様との交流を図るとともに、売上金を八王子市社会福祉協議会に寄付しています。2004年度は17万5,641円の売上金を寄付しました。



ボランティアで参加したグループ社員

## 「OKI蕨文化彩」を開催

埼玉県蕨市の沖電気システムセンターでは、地域との交流を図る活動として、毎年「OKI蕨文化彩」を開催、社員の家族および地域住民の皆様へ施設を開放しています。2004年は11月28日に開催し、沖電気の商品紹介とともに、「お父さん・お母さんの職場見学会」やゲームコーナー、カレンダー作成コー

ナー、フリーマーケットや模擬店などの各種アトラクションを実施し交流を深めました。また蕨市消防本部および蕨警察署の協力を得て、はしご車体験などを行い、火災予防や交通事故防止に対する意識啓発を促しました。



はしご車体験の様子

## 地域社会とともに

### 「ものづくり支援」活動で地域ベンチャーを支援

群馬県高崎市にある沖電気高崎地区では、2003年4月から、群馬県内の各産業支援機関や高崎市と連携し、地域の技術指向型のベンチャーや新分野進出に挑戦する中小企業を支援する「ものづくり支援」活動を実施しています。地区内の建物の一区画をこれら企業の開発工房(インキュベーション施設)として貸し出しているほか、沖電気グループのもつ技術を生かして開発・試験・製造設備機器の利用を支援し、アイデアを実現するための開発設計・試作、評価などの技術協力も実施しています。

2004年度は、開発工房に入居しているベンチャー企業のうち日本アプリコット株式会社が、群馬県から「1社1技術」(県内中小企業支援制度認定企業)に選定され、そのなかでもとくに優れた技術をもつ企業として中川威雄賞(技術奨励賞)を受賞しました。

### 「だれでもできる超初心者パソコン講座」に協力

2004年12月、埼玉県蕨市・蕨商工会議所が主催する「だれでもできる超初心者パソコン講座」が開催され、沖電気グループ社員14名が講師やサポーターとしてボランティア参加しました。

この講座は、蕨市に在住または勤務するパソコン初心者の方を対象に、年賀状づくりを通じてパソコンに親しんでいただくという主旨で毎年実施されています。グループ社員が構成するパソコンボランティアグループ「OKI出張パソコン隊」が作成したテキストを使用し、講師の説明だけでは理解しにくい部分についてはサポーターがマンツーマンで対応します。2001年からは「ITなんでも相談会」も同時開催し、パソコンに関わるあらゆる相談に対応しています。



パソコン講座の様子

### 地元障害者施設の商品販売に協力

埼玉県本庄市にある沖電気本庄地区では、近隣の心身障害者共同作業所「デイケアハウスまつぼっくり」が収益活動の一環として実施しているお菓子類の販売に協力していま

す。2カ月に1回、職員や利用者の方たちに来社いただき、昼休みを利用してグループ社員に手づくりのお菓子類を販売していただいています。



「デイケアハウスまつぼっくり」の方々によるお菓子類の販売

### 企業ネットワーク「みなとネット」の地域活動に参加

沖電気は、東京都港区の有志企業20社と2団体(2004年度末現在)で組織する社会貢献担当者のネットワーク「みなとネット」のメンバーとして、月1回のミーティング(連絡会・勉強会)や港区住民・在勤者を対象とした地域貢献イベントを企画・推進しています。2004年度は、港区在住・在学の子どもたちが「はたらく」をテーマに身体を使ったパフォーマンスを競う「キッズ・パフォーマンス・コンテスト」や、港区内の忠臣蔵ゆかりの地を歩く「チャリティウォーク in 港区<忠臣蔵編>」を実施しました。



キッズ・パフォーマンス・コンテスト

## Topics 海外におけるグループ会社の活動事例

### 子どもたちやお年寄りへの支援

ブラジルで事業を展開するプリンタ販売会社 Oki Data do Brasil, Ltda.は、人事部のサポートのもと、社員が委員会を結成して地域貢献活動を推進しています。恵まれない子どもたちを対象として、衣類や玩具を寄付したり、動物園への遠足や復活祭・クリスマスなどのパーティを企画しているほか、2004年度からは地域のお年寄りの施設に対して衛生用品や薬品などを寄贈しています。



社員が開催したパーティの様子